

京都産業大学神山天文台 第4回天文学講座

はやぶさ2の旅

地球のような星は他にある？

はやぶさ2は、2019年11月13日に小惑星リュウグウを離れ地球への帰還を開始しました。

はやぶさ2のミッションや持ち帰る試料は太陽系形成の理解にどう役に立つのでしょうか？

また、太陽系の外にも宇宙は広がっています。1995年以来、4,000個以上の太陽系外惑星が発見されています。

地球のような惑星の発見に向けて、どのような計画が進んでいるか、ご紹介します。

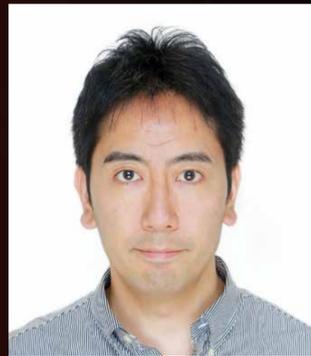
3/21²⁰²⁰ 15:00~16:30

土

入場無料・予約不要・小学生以上対象

京都産業大学 神山天文台 地下1階 神山天文台ホール

講師



かめだ しんご
亀田 真吾氏

立教大学 理学部 物理学科 教授

2007年東京大学大学院理学研究科博士課程修了。JAXA 宇宙航空プロジェクト研究員、千葉工業大学惑星探査研究センター研究員、立教大学理学部准教授を経て2018年より現職。惑星探査機・宇宙望遠鏡に観測機器を搭載し、新たなデータを得るための技術開発を中心に研究を進めている。また、地上望遠鏡を使った惑星大気光の観測にも取り組んでいる。はやぶさ2、火星衛星探査計画 MMX に参加して、データ解析、設計検討を進めながら、系外惑星大気観測装置、月惑星着陸機搭載用元素分析器の開発に力を入れている。

主催 京都産業大学 神山天文台 後援 京都市教育委員会
その他 講座終了後には「アストロノミー・カフェ」(16:30~17:30)を開催します。
お茶を飲みながら講師と気軽に会話を交えて頂けますので、どうぞご参加ください。
また、夜間は天体観望会を開催します(19:00~21:00)。

問合せ 京都産業大学 神山天文台 ☎075-705-3001 🌐<https://www.kyoto-su.ac.jp/observatory/>